

エコチル調査：追加調査

「小学校低学年の子と親の COVID-19 に関する情報探索行動、ヘルスリテラシー、コミュニケーションに関する質的研究」

=====

平素よりエコチル調査にご協力いただき、誠にありがとうございます。

学童期検査に加え、新たに追加調査「新型コロナウイルス感染症の情報に関する親子のコミュニケーションの研究」へのご協力をお願い申し上げます。

0. 本研究の正式名称

本研究の正式名称は「小学校低学年の子と親の COVID-19 に関する情報探索行動、ヘルスリテラシー、コミュニケーションに関する質的研究」と言います。

1. 研究実施について

本研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施しています。

2. 研究機関および研究者

京都大学大学院医学研究科

・研究責任者

社会健康医学系専攻健康情報学 教授 兼 エコチル調査京都ユニットセンター センター長 中山健夫

・研究担当者

社会健康医学系専攻健康情報学 山下恵

・共同研究者

社会健康医学系専攻健康情報学 准教授 高橋由光

エコチル調査京都ユニットセンター 特定准教授 丹羽房子

エコチル調査京都ユニットセンター 特定講師 金谷久美子

エコチル調査京都ユニットセンター 特定講師 平林今日子

3. 研究の目的および意義

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行下においては、様々な情報が日々あふれています。このような状況下では、不確かな情報も多く、情報を正しく理解し評価、活用するために、子どもからリテラシーを上げる必要があると考えられています。また、この様な緊急事態において、親のかかわりが身体的にも精神的にも子どもに大きな影響を与えているという報告もみられます。

そこで、本研究では、小学校低学年のお子さんとその親御さんに対して、①どのように情報探索を行っているのか、②普段あるいは COVID-19 流行下においてどのようにコミュニケーションを行っていたのか、ということ进行调查します。その結果、普段からどのような情報があるとよいのか、情報を正しく活用するためにどのような力が必要なのか、などを明らかにすることを目的としています。

4. 研究方法と期間

以下の通り実施いたします。

① 背景情報についてのアンケート調査（約 10 分）

先立って、背景の情報に関するアンケート調査（Google フォーム、約 10 分）をお願いします。

② インタビュー調査（30 分～1 時間程度）

お子さん本人と、親御さんのお二人に対し、対面もしくは遠隔会議システム（Zoom）を用いてインタビュー調査（30 分～1 時間）をさせていただきます。事前にご回答いただいた背景情報のほか、過去にご回答いただいたエコチル調査のデータも参考にしながら、情報収集や活用、コミュニケーションについてうかがいます。（インタビューの内容は分析のために録音を行います。対面をご希望の場合には、エコチル調査学童期検査に併せてエコチル調査京都ユニットセンター内会議室にて実施いたします。）

③ インタビュー後のアンケート調査（約 5 分）

インタビュー後にインタビューの内容に関するアンケート調査（Google フォーム、約 5 分）をお願いします。

研究実施期間は 2022 年 7 月 22 日から 2023 年 3 月末とします。

5. 研究対象者として選定された理由

エコチル調査の京都ユニットセンターに登録をしている京都市左京区・北区・長浜市に住む小学校 2 年生のお子さんとその親御さんの中で、親御さんが日常的にインターネットをご利用されている方、かつ、親御さん・お子さんのお二人がそろってインタビューの参加が可能な方に対してお願いをしています。

なお、以下の場合には対象外とさせていただきます。

- ・親御さんもしくはお子さんの身体的・精神的状態により、1 時間程度のインタビューが難しいと判断される場合
- ・同居していないなど、日常的にお子さんと親御さんのコミュニケーションがなされていない場合

6. 研究対象者に生じる負担と、予想されるリスクおよび利益

- 1) 負担・リスク：お忙しい中、貴重なお時間を割いていただくことにより、ご負担を感じられる可能性があります
- 2) 利益：インタビューを通して、ご家庭内でのコミュニケーションにつながる可能性があると考えています。また、解析等が終了した時点で、得られた結果より作成したまとめをフィードバックさせていただきます。

7. いつでも同意の撤回ができます

同意の撤回は随時可能です。話したくないことは、回答を避けていただいても構いません。同意の撤回後は直ちにデータから削除いたします。ただし、お申し出があった時、すでに研究結果が公表されていた時などには、データから除けない場合もあります。

8. 研究に同意しない、または同意撤回において不利益はありません

研究へ参加するかどうか、もしくは継続するかどうかはよくお考えのうえ、自由にお決めください。同意しない、もしくは同意を撤回された場合も、不利益な扱いを受けることは一切ありません。

9. 研究に関する情報公開について

①京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野のホームページ、②エコチル調査京都ユニットセンターのホームページで研究の概要についてご確認頂けます。

各ホームページのリンクは以下の通りです。

(※研究機関の長の実施許可後にホームページを作成。リンクが変更になる場合にはそのリンクを掲載する)

① <http://hi.med.kyoto-u.ac.jp/resarch.html>

② <https://ecochil-kyoto.jp/addition2021-05/>

10. 研究計画書等の閲覧について

研究について詳しくお知りになりたい場合は、他の研究対象者の個人情報保護や研究の独創性に支障のない範囲で研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。研究担当者(山下)までお問い合わせください。

11. 個人情報の取扱いについて

氏名、住所など、個人情報の保護には十分配慮いたします。

インタビューは録音をいたします。Zoomを使用する場合には同時に録画もされますが、インタビュー終了後直ちに録画は消去いたします。録音データは氏名等が削除された文字データに変換し解析を行います。

参加された方の情報は、ID化し管理します。氏名等の個人情報とIDの対応表を作成し、鍵付きの棚で保管します。研究期間中はIDに連結したメールアドレス、背景に関する情報、録音データおよび文字データはセキュリティの高いクラウド上で保管いたします。

また、研究の結果は学術雑誌や学会発表で公表する予定ですが、この時にも氏名等の個人情報が使用されることはありません。

12. 情報の保管および廃棄の方法

研究で得られた資料及び情報は施錠された書庫で厳重に保管します。研究終了後10年間、資料・情報は保管し、その後、廃棄します。

13. 研究資金および利益相反について

本研究は、京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻健康情報学分野 運営費により実施します。

本研究の実施にあたり、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

14.経済的負担／謝礼について

- 1) 経済的負担として、オンラインでのご参加の際 Wi-Fi 環境によっては通信費のご負担がかかることが考えられます。通信費の補償がございませんので、ご理解いただけますと幸いです。
- 2) 研究参加の謝礼として、1 家庭につき 2000 円相当の謝礼をアマゾンギフト券にてお渡しいたします。

15.情報の将来の研究における使用および他機関への提供

本研究で収集した情報は、同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いる可能性があります。二次利用および他研究機関へ提供する際は、新たな研究計画について改めて研究機関の長の実施許可を受け承認された後に実施します。また、ホームページ上で研究の目的を含む研究実施情報を公開し、拒否できる機会を保障いたします。

=====

本調査に対する問い合わせ先：

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系健康情報学分野 山下恵

E-mail yamashita.megumi.67y@st.kyoto-u.ac.jp

1) 研究の相談窓口

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系健康情報学分野 山下恵
(Tel) 075-753-9477 (E-mail) yamashita.megumi.67y@st.kyoto-u.ac.jp
エコチル調査京都ユニットセンター 代表
(Tel) 0120-858508 (フリーダイヤル) ※平日 9:00~17:00

2) 京都大学の相談等窓口

京都大学大学院医学研究科 総務企画課 研究推進掛
(Tel) 075-753-9301 (E-mail) 060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp